

令和3年5月4日

各位

社会福祉法人「ゼノ」少年牧場
理事長 寶子丸 周吾

法人内事業所における新型コロナウイルス感染者に関するご報告（第一報）

当法人内の就労支援事業所である「ゆめの木・わかば」（広島県福山市沼隈町草深）の利用者2名、（以下利用者④、⑤）、職員1名（以下職員⑥）に新型コロナウイルス感染症の陽性が確認されましたので、まずはご報告致します。

○経緯

4月26日（月）

利用者④が体調不良のため早退し、医療機関に通院。症状はなく風邪との診断を受け、自宅にて経過観察をする。

4月29日（木）

体調が回復しないため、再度同じ医療機関に通院し、保護者からの要望でPCR検査を実施する。

5月1日（土）

利用者④が陽性であることが判明する。それを受けて、福山市障害福祉課と今後の対応の協議を始め、福山市保健所ともヒアリングを実施した結果、利用者⑤と職員⑥の2名が濃厚接触者と特定される。

5月2日（日）

保健所の指示で濃厚接触者2名のPCR検査を実施する。また、同時に事業所の判断でその他の職員、利用者全員の唾液PCR検査を実施する。

5月3日（月）

保健所から利用者④の濃厚接触者として特定された利用者⑤及び職員⑥が陽性であることが判明する。

○今後の対応

- ① 保健所からの指示で、利用者④、⑤と同部門の利用者・職員及び利用者⑥との送迎同乗者を濃厚接触者として、5月6日に保健所のPCR検査を順次実施予定です。
- ② 上記濃厚接触者は検査結果に問わず2週間の自宅待機を致します。
- ③ 他の利用者と職員の安全確保、今後の感染拡大防止の為、5月11日まで当該事業所を閉所致します。

今後、事業所の判断で行った全職員、利用者の唾液PCR検査の結果（5月4～5日で判明）も踏まえながら、継続して福山市障害福祉課と福山市保健所の指導を仰ぎ、対応を協議しながら進めて参ります。

尚、現時点での当該事業所の他の利用者、職員における体調不良者は今のところありません。

このたびは、多くの利用者、またそのご家族、関係する皆様に、ご心配をお掛け致します。これまで、法人全体の利用者、職員の安全と健康を最優先に考え、毎日の検温、マスクの着用、手指消毒の徹底など、実施してまいりました。今後は更なる徹底に努め、引き続き、福山市障害福祉課と福山市保健所と連携して対策を講じてまいります。

何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。